



美術館ボランティアスタッフによる

おしゃべりアート探検 (事前申込制)

「三沢厚彦 ANIMALS / Multi-dimensions」展を、美術館ボランティアスタッフと一緒に、おしゃべりしながら鑑賞していきます。お一人でも、ご家族やお友達同士などグループでも、どなたでもお気軽にご参加ください。

- 開催日** 8/1(火)～8/6(日)の6日間
時間 10:00～15:00
定員 1グループ5人以内
対象 子供から大人まで
参加無料 大学生以上は要覧覧会観覧料



※お申し込みはこちら

三沢 厚彦
ANIMALS
Multi-dimensions

会期：6/10(土)～9/10(日)
 休室日：6/12、19、26
 7/3、10、18
 8/7、21、9/4
 (第1月曜日は休館)

【観覧料】
 一般 1200 円 (960 円) *
 大学生 700 円 (560 円) *
 小・中学生、高校生無料
 () 内は前売、市内在住 65 歳以上の方の料金です。

会館館についてはこちら



みんなでつくるスタジオって
 どんどころ？

自分の得意なことや好きなこと、ワクワクすることをみんなが持ち寄ることによって多彩な表現が生まれる場となり、人々、アートと人、地域と美術館がつながるプロジェクトが展開していきます。

ワークショップパートナーについて

これまで地域で独自にクリエイティブな活動をしていた人たちが、新たに登録パートナーとして美術館の中に活躍の場を広げます。ワークショップパートナーは美術館とタッグを組み、それぞれの専門性が光る体験の場を企画。幅広い年代の人たちへ、魅力的なプログラムを届けていきます。

*応募方法など詳細はホームページにてご確認ください。

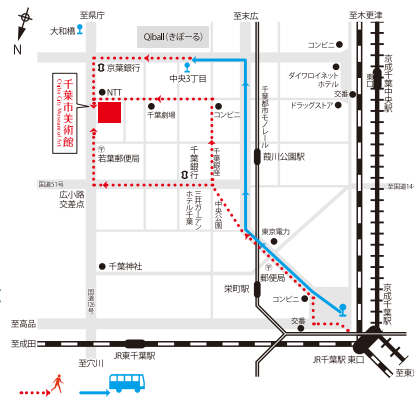


交通案内

■JR千葉駅東口より徒歩15分／
 バスのりば7番より大学病院行または
 南矢作行にて「中央3丁目」または
 「大和橋」下車徒歩3分／モノレール
 県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分

■京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

■東京方面から車では、京葉道路・
 東関東自動車道で、宮野木ジャンクション
 から木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を
 千葉市街地方面へ約3km、広小路交差点近く
 ※ 地下に機械式駐車場があります
 (車高155cmまで使用可能)。
 ※ シェアサイクルスポットがあります。



※予定が変更になる場合があります。最新の状況はホームページをご確認ください。

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

Tel. 043-221-2311

<https://www.ccma-net.jp>

表紙・イラストレーション:しらいし ののこ

中面・裏表紙デザイン:上田美里

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



Chiba City Museum of Art

ワークショップに参加しませんか？

千葉市美術館では年間を通してさまざまなワークショップを開催しています。
ビビッとくるものを見つけたら、ぜひ気軽にご参加ください！



ご参加までの流れ

- ① ホームページからお申し込みください
- ② 美術館と各ワークショップの講師から詳しい案内メールが届きます
* 抽選の場合は当選者にのみ連絡します
- ③ 当日、必要なものを持って美術館へ！

* 申込締切日などはイベントごとに異なります。詳細はホームページにてご確認ください。
* すべて事前申込制です。* 参加費はすべて税込です。* 定員を超えた場合は抽選となります。
* 掲載されているワークショップはすべて、千葉市美術館5階のワークショップルームにて開催します。

7/29 (土) ①10:15～13:00 ②14:30～17:15

ちょっと飛び出すしかけ豆本 ～どうぶついっぱい の4場面を表現しよう～



手のひらに乗る小さな本づくりにチャレンジ！

鳥やうさぎ、猫や海の生き物など、どうぶつの紙パーツを選び、イメージを膨らませていきます。ちょっとだけ飛び出すしかけも作って、ページを開いたら笑顔がこぼれちゃう、世界で1冊の豆本に仕上げましょう。豆本が収まる「函」(はこ)も添えるので、ミニチュア好きの大人の方も楽しめるプログラムです。

- 対象 小学3年生以上 (小学4年生以下は要保護者同伴)
- 参加費 1000円 (画材費込)
- 申込締切 7/15 (土)
- 定員 各回10名 * どちらの回も同じ内容で実施します



服部 エリカ
(豆本と消しゴムはんこ作家)

食べ物や動物、四季折々のモチーフがちょっと飛び出す豆本、消しゴムはんこを中心に制作しています。主な活動場所はソーシャルハンドメイドマーケット、イベント出展など。



申し込みはこちら

8/5 (土) ①10:30～13:00 ②14:30～17:00

ステンドグラスの万華鏡



光の透け具合でも色味が変わり、いつまで見ていても飽きないステンドグラスの万華鏡。くるとホイールを回せば、きらめく模様が視界の中で踊ります。今回は、本体に付けるためのホイールを2枚、好きなガラスを選んで作っていきます。簡単なハンダ作業が中心ですので、初めての方でもお気軽にご参加ください。

- 対象 ①小中学生とその保護者1名 / ②高校生以上
* ①と②の回で対象が異なります。ご注意ください。
* ハンダ作業があるため妊娠中の方はご参加いただけません。
- 定員 ①10組(20名) / ②10名
- 参加費 6000円 (画材費、万華鏡の本体代、保険代込)
- 申込締切 7/22 (土)



鵜澤 直美
(UZAWA STAINED GLASS / ステンドグラス作家)

カルチャースクール講師の経験を経て、ワークショップや自宅教室にてステンドグラスを作る楽しさを紹介しています。ユザワヤ芸術学院ステンドグラス講師認定資格取得。



申し込みはこちら

9/17 (日) 13:30～15:30

金継ぎワークショップ 初級編



金継ぎは破損した陶磁器を漆で補修し金粉などで加飾する日本古来の技法です。仕上がりまでに数ヶ月かかることもある技法ですが、今回はその初級編として、簡易的な金継ぎを体験していきます。簡易とはいえ天然の漆を使用するため、品良く仕上がります。欠けてしまったお気に入りの器を甦らせてみませんか？

- 対象 高校生以上
- 定員 15名
- 参加費 3500円 (画材費込・送料別)
- 申込締切 9/7 (木)



水野谷 八重
(漆芸家)

新しい漆の表現を日々模索しながら器やアクセサリを作っています。長柄町にある自身の工房 studio&gallery VINTON では本格的な金継ぎ教室も開催中です。



申し込みはこちら

9/30 (土) 10:30～12:30

アートをあそぶ てつがく対話 ～美しいってなんだろう?～



みんなが感じる「美しい」ってどんなこと？
美術館にあるものはみんな美しいの？
対話や作品鑑賞を通して、じっくりと「美しい」を味わってみると、今まで気づけなかった「?」や「!」に出会えるかも!?
モヤモヤと発見を楽しみながら、「アート」と「問い」をあそぶ旅にでかけよう!

- 対象 小学生以上の子どもとその保護者
- 定員 6組(12名)
- 参加費 1200円(1組) * 高校生以上は別途要常設展観覧券
- 申込締切 9/16 (土)



TOITOY
(哲学対話ユニット)

「問いをあそび、おもしろがる。」TOITOYは、いつもみんなの隣にある「なんで?」を、対話をしながら、じっくり自由に考えるワークショップです。



申し込みはこちら